

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
18・9・24(月)  
南NEWS no 65

## 秋季リーグ4年生

2018/9/18(日) 会場：南大沢小学校

### ○選手からのチームめあて：

- ・スペースを使う・声を出す
- ・素早く攻守を切り替える

その他、ミーティングにて以下も確認しました。

- ・インサイドフック以外のテクニックをたくさん使う
- ・攻守に走り切る。相手チーム以上に走る！

### ○1試合目

南八王子 SC 0 - 2 鎌水 SC (前半 0 - 0)

前半、左サイドを起点に数多くのチャンスを作ります。シン君からレオン君へのスルーパス。アイル君とシン君のワンツー。ボールキープしているレオン君をシン君がオーバーラップなどチャンスを作り出しました。

更にカイト君からのコーナーキックをアイル君がボレーシュート。前半終了間際には右サイドでアサキ君とカイト君の鋭い突破がありました。前半は南ペースで進みましたが、得点を奪うまではいきませんでした。

後半開始直後、鎌水さんに南ゴール前まで運ばれ、こぼれたボールを相手にシュートを許し失点。同点に追いつくべく反撃。単独突破したアイル君が左足でシュートしますが、ディフェンスに阻まれます。ゴール前 20M のフリーキックをカイト君が直接狙いますが、GK がキャッチ。終了前の 13 分、カウンターのドリブルを DF シン君、カイト君が止めきれず。ゴール前混戦となり、結果押し込まれてしまいました。

流れをつかんでいる時にしっかりと得点できるか、開始と終了前 5 分に集中できていたか、課題として修正していきましょう。



### ○2試合目

南八王子 SC 2 - 2 ARTE 綾南 2 - 2 (前半 1 - 0)

得点者：カイト君、アイル君 (A：カイト君)

前半、膠着していた試合が 11 分に動きます。左のハーフのカイト君がゴール前まで 20M 以上はあろうかという位置でドリブルからシュート。それが豪快にネットに突き刺さり先制ゴール！見事なシュートでした。

後半 2 分、全員が前がかりになったところ、相手カウンターを受け失点。すぐその 1 分後、カイト君がゴール前にクロス。競り合いでボールは高く舞い上がります。アイル君がしっかりと落下位置に入りヘッド。見事ゴールに叩き込みます。再びリードしますが、5 分に最初と同じようなカウンターから失点をしてしまいました。同点後は左サイドを中心にチャンスを作るも勝ち越し点は奪えず。試合は引き分けで終了しました。

2 失点ともつるべの動きができていない時の失点でした。

### ○試合で使ったテクニックはみんなに自己申告してもらいました。

- ・インサイドフック：アサキ君
- ・アウトサイドフック：アサキ君、レオン君

- ・ストップゴー：アサキ君
- ・V字：アサキ君、ハルト君、アイル君
- ・ダブルタッチ：カイト君、シン君
- ・スモールブリッジ：レオン君

### ○試合でよかったところ (試合レポートのほか)

・アイル君：チームで一番コーチングしています。スピーディーな裏への抜け出しやドリブル突破でチームに推進力をもたらしました。

・カイト君：スローイングのボールの受け方がうまい。ディフェンス時のカバーリングもグッド。ミドルはゴラッソ！！

・レオン君：テクニックを積極的に発揮。よく観ていることがプレーに表れています。ゴールキーパーが前に出れば遠目からでもシュートは惜かった。ゴールキックをスペースで受けて一番マイボールにしていました。

・タイヨウ君：ゴールキーパーで、センターバックで活躍。カバーリングが光りました。コーチングしているのは非常に良かったです。

・ハルト君：トップでは右のアサキ君に渡した、いいポストプレーがありました。ゴールキーパーでは時間がたつにつれキャッチが安定。

・シン君：がつつディフェンスでボールを奪い、攻撃へと参加。豊富な運動量とアグレッシブなプレーがよかった。ハイボールのヘッドでの跳ね返しは練習の成果。

・カイト君：インターセプトからのドリブル、ボールキープからアサキ君へパスなど途中から良さがたくさん出ました。

・アサキ君：試合で使ったテクニックは No1 です。右サイドでテクニックを活かした突破やキープで攻撃に厚みを持たせました。相手にボールを奪われるとスライディングで取り返しに行く気迫もありました。



本日の2試合は3年生二人が参加。二人とも大変良いプレーをしました。4年生相手にも臆せず持っている力を存分に発揮。貴重な戦力でした。

2試合ともみんなよく走っていました。攻守の切り替えも徐々に素早くなってきました。失点はつるべの動きを忘れない、1対1で軽いプレーをしない、相手を遅らせ挟み込む、をできれば防いでいましたね。攻撃はロングキックからの縦への抜け出し一本から脱却しましょう。アイディアある多彩な攻撃パターンを作っていきましょう。

持っているテクニックについては余すことなく出すのは選手の義務だと心得てください。アサキ君を見習いましょう。最後まで攻めの姿勢を持った試合でした。勝てはしなかったけども、観ていてワクワクするナイスゲームでした。

b y 加藤コーチ



